

平成23年度
(平成22年度分)

事務事業評価票

C 定型・維持管理型

No.

1004001

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	クリーンセンター運営		所管局部課等	環境政策局適正処理施設部施設整備課
	ホーム・シアトルズ http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-4-2-0-0_5.html		(連絡先)	212-8500
			(評価票作成者)	施設整備課長 森田弘之
22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 効率化等による見直し	24予算額 (千円)	事務事業の内容 各クリーンセンターの管理、運営等を行う。
1,847,952	2,106,838		2,026,284	
業務運営方法	<input type="checkbox"/> 直営	委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容		
	<input checked="" type="checkbox"/> 部分委託	委託先: (財)京都市環境事業協会等		
	<input type="checkbox"/> 部分補助等	委託内容: 設備の保守管理や構内管理等		
	<input type="checkbox"/> 全部委託			
	<input type="checkbox"/> 全部補助等			
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		事務事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 任意的的事业
			会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
			①	事業費 (千円)	2,078,812	1,851,751	1,847,952
		需用費 (薬品費等)	550,461	500,232	482,269	544,874	511,895
		光熱水費	516,671	485,243	468,485	483,700	441,521
		通信運搬費	288,529	209,066	196,574	220,770	218,952
		その他	81,779	82,322	105,919	170,317	177,820
	①'	委託料 各種機器の保守管理費等	641,372	574,887	594,705	687,177	676,096
	②	委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)	30.9%	31.0%	32.2%	32.6%	33.4%
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	2,537,981	2,382,687	2,542,195	2,542,195	2,536,601
		職員(課長級) (人)	6.20	6.10	7.48	7.48	6.98
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	18.30	18.30	25.29	25.29	25.88
		職員(係員) (人)	267.40	249.40	265.23	265.23	264.51
		嘱託職員等人件費 (千円)	9,969	29,907	24,598	24,598	24,598
	④	年間経費 (①+③) (千円)	4,616,793	4,234,438	4,390,147	4,649,033	4,562,885
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)	3,113,754	2,826,546	2,559,684	3,206,851	2,975,050
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)	2,384,419	2,127,577	1,936,195	2,300,301	2,137,429
		その他 (売電, 汚泥焼却, 資源ごみ売却等) (千円)	729,335	698,969	623,489	906,550	837,621
	⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	1,503,039	1,407,892	1,830,463	1,442,182	1,587,835
	⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	51.6%	50.2%	44.1%	49.5%	46.8%

平成23年度
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 クリーンセンター運営

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度
	①	施設数	工場	4	4	4
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)	千円	4,616,793	4,234,438	4,390,147
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,154,198,214	1,058,609,432	1,097,536,649
	④	単位当たり経費変動率			-8.3%	+3.7%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	良くなった	悪くなった
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が増加したため効率性が悪くなった。 薬品費や通信運搬費などの経費節減に努めた結果、事業費は削減できたものの、業務規模に応じて重点的に人員配分を行ったため、人件費が増加し、単位当たりの経費が増加した。					
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>	
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない					
(調査結果、現状分析等)						
C 環境保全 及び環境負荷 軽減の要素	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<現状分析、今後の方針等>				
	<input type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般	クリーンセンターから排出されるダイオキシン類等の有害物質を出来る限り低減させる等、周辺環境の保全に配慮した管理・運営を行う。同時に、発生するエネルギーを有効利用することにより、環境負荷の軽減に努める。				

平成23年度の実施状況

クリーンセンターの安全運転、環境負荷の軽減を念頭に置き、可能な限り効率的な運転を進めている。

III 今後の方向性

(今後の方向性の理由及び具体的な内容)	
効率化等による見直し	クリーンセンターの4工場から3工場体制への移行を見据え、可能な限り、運営経費の削減に取り組んでいくとともに、委託業務等の仕様の見直しやさらなる節電等に取り組むことにより、クリーンセンターの運営の効率化に努めていく。